
遊戯王 + オリキャラ新しき風

ねぎしおカルビ@

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

遊戯王+オリキャラ新しき風

【Nコード】

N5387Z

【作者名】

ねぎしおカルビ@

【あらすじ】

新しき転校生としてあらわれたレック

これから彼の物語が今始まる！

新しき風

全てはここから始まった

龍の書序章

ここは孤島にあるデュエルアカデミア6月というとても中途半端な時期にある一人の少年が転校してきた。

？「我はレック、レック」ソシエードセフィロティックドラグーンよろしく。」

外見は和服で、片目をバンダナで隠しているようだ。

ク「とりあえずここで私とデュエルしてもらおうノーネ」

レ「めんどいけど、殺つてやるか(笑)」

ク(うざいノーネ叩き潰してやるノーネ)

レ「本気出さなくていいですよね」

ク「ムカー絶対に叩き潰してやるノーネ」

レ・ク「デュエル」

レ「我の先攻ドロ、光の援軍発動」

落ちたカード

フェニックスブレード

DDR

魔法再生

10分後

ク「私のターンがこなかったノーネ」

A「先生のターンがこなかっただと」

B「あれで本気じゃないなんて・・・」

その後この2人はレックに叩き潰されました。

レックが売店でコーヒーを買って飲んでいると、

レ「なんかようか？」

？「すごいな、本部アカデミア教頭のクロノス先生にターンを回さずに終らせるなんて」

レ「あれくらい簡単だとこころで名前はなんだ」

遊「俺の名前は不動遊星デュエリストだ」

これがこの欠片の世界で重要なピースになる遊星との出会いだつた。

あとがき

初めて小説書いたので話がg d g dですいません。

これからは不定期で書いていきますので末永くお願いします。 U・

x・U

次回はててー激突レックVS遊星

激突レックVS遊星、最もこの世界で重要なピース

この時に最もこの世界で重要なピースに出会った

龍の書序章2ページ

レ・遊「デュエル」

レ「私の先攻ドロースターをセットカードを1枚伏せてターンエンド」

遊「俺のターンドロースターのボルトヘッジホッグを捨ててクイックシンクロンを特殊召喚」

遊「ボルトヘッジホッグ効果で特殊召喚」

遊「5のクイックシンクロンに2のボルトヘッジホッグをチェーンングシンクロン召喚現れるニトロウオーリアー」

遊「アタック」

シンクロフュージョニスト

遊「ターンエンド」

レ「私のターンドロージャックシンクロンを召喚墓地のシンクロフュージョニストを特殊召喚」

レ「シンクロン召喚現れるTGハイパーライブラリアン」

レ「墓地へ行ったシンクロフュージョニスト効果発動未来融合フューチャーフュージョンを手札に」

レ「未来融合フューチャーフュージョン発動エスクリダオを選択、

BFゼピュロスとオーシャンを墓地へ」

レ「BFゼピュロス効果発動未来融合フューチャーフュージョンを戻して特殊召喚自身は400ダメージ」

レ「未来融合フューチャーフュージョン発動エスクリダオを選択、ゾンビキャリアとオーシャンを墓地へ」

レ「ゾンビキャリア効果発動手札1枚をデッキトップへ置き特殊召

喚」

レ「ゾンビキャリアとBFゼピュロスをチューニングシンクロ召喚現れる氷結界の龍ブリューナク」

レ「1枚ドロし氷結界の龍ブリューナク効果で手札1枚捨てて未来融合フューチャーフュージョンを手札にそしてまた発動」

レ「ガイアを選択、グローアップバルブとアナザーネオスを墓地へ」

レ「氷結界の龍ブリューナク効果で未来融合フューチャーフュージョンを戻し手札のコストがダンディライオンでトークンを特殊召喚」

レ「未来融合フューチャーフュージョンを発動グレイトルネイドを選択、スポーアとアナザーネオスを墓地へ」

レ「スポーア効果発動ダンディライオンを除外して特殊召喚そしてトークンとスポーアをチューニングシンクロ召喚現れるAOJカタストルそしてTGハイパーライブラリアンで1枚ドロ」

レ「グローアップバルブ効果発動デッキトップを墓地へ送り特殊召喚グローアップバルブとトークンをチューニングシンクロ召喚現れフォーミュラーシンクロン」

レ「TGハイパーライブラリアンとAOJカタストルそしてフォーミュラーシンクロンをチューニングシンクロ召喚現れるシューティングクエーサードラゴン」

レ「氷結界の龍ブリューナク効果発動手札1枚捨ててニトロウオーリアーを手札へ」

レ「バトルフェイズクエーサーで2回攻撃これでゲームエンドだ」
遊「強い俺の完敗だ」

あとがき

気ままに書いてみました。

レックが遊星へワンショットキルをしてしまいました。

これからもよろしく願います

次回はててー動きだした謎の組織そしてレックの正体とは
うづめく影レックの正体

9

レ
ッ

謎の社そしてレックの正体

自分の痛みは自分では治せない、大切な人に気づかせてもらわなくては

龍の書序章3ページ

しとしと雨が降っている6月15日、レックはコーヒーショップに居た。

マ「あのお客様変な着物着ているようですね。」

店「ええ、そのようですね。」

レ「すみません、コーヒーおかわりください」

マ「はい、ただいまお持ちしますね。」

？「最近恐ろしい生徒が入ったノーネ」

マ「へーどのように恐ろしいのですか？」

？「デュエルが恐ろしく強くてまるで鬼を見ているようだったノーネ」

レ「それって我のことですか？」

ク「ほ、本人が居たノーネ？」

マ「お客様だったのですか名前はなんともうすのですか」

レ「レック＝ソシエードセフィロティックドラグーンだ」

?「違うでしょ、本当の名前はレック＝ソシエードセフィロティックドラグーンヴィクトリア、時空を超え壊れゆく欠片を救う者」

レック「なぜそれを知っている？お前」

?「私はハイドラ運命をつかさどるものなり

私 が用意した壊れゆく欠片の世界を救いたことを悔やむがよい？」

その言葉と共に謎の社ができその周りには謎のタワーができた。

ハ「さあこの欠片の世界を救ってみるレック＝ソシエードセフィロティックドラグーンヴィクトリア????????」

あとがき

今回はデュエルは無しです。すみません、

でもこれからは多くデュエルするので応援よろしくお願いします

第一の使者

時を忘れた者は時を超える者として現れる

龍の書序章4ページ

ハイドラは姿を消し代わりに紅い衣に身を包んでいる男が現れた。

レ「お前知っている、どっかの欠片で見たことがある？」

？「俺はハイドラ様の使者、理念をつかさどるものエクリプス？、
理念の塔最上階でまっている」

エクリプスも姿を消した

遊「イリアステルと同じ類いなのかレック」

レ「いや様々な欠片をゲーム盤としてそこにいる者は駒とし、我と
あのハイドラという奴がそのゲーム盤で勝負していると思ってくれ
？」

遊「あのハイドラという奴に挑むのか？」

レ「当たり前だこのままだとこの欠片が崩れる」

遊「俺にもやらせてくれ俺の仲間のチーム5D、sの帰る場所を守
りたい??」

レ（遊星はこの欠片の主人公だな、）

レ「さあてあの心が腐ったハイドラという奴を叩き潰してやるかな」

これから長い長い闘いが今始まる！

あとがき！

見てくださいますありがとうございます。

前回デュエルが多くなると言っていてやらなくてすいません〜多分

次はエクリップスとレックが闘うと思いますので末永くお願いします。

今回はエクリップスVSレック

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5387z/>

遊戯王 + オリキャラ新しき風

2011年12月25日23時50分発行